

第5回 鉄道における自動運転技術検討会 議事概要

1. 日時

令和2年6月24日（水）13:00～15:00

2. 出席者

<委員>

古関隆章座長、水間毅委員、押立貴志委員、JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州、JR貨物、西武鉄道、東急電鉄、東京地下鉄、近畿日本鉄道、小湊鉄道、交通安全環境研究所、鉄道総合技術研究所、国土交通省

3. 議事

- (1) 令和元年度とりまとめ案について
- (2) 令和2年度の検討の進め方について
- (3) その他

4. 議事概要

- (1) 令和元年度とりまとめ案について
 - ・ 事前に行ったメール審議において寄せられた委員からの意見等を踏まえ修正したとりまとめ案を提示し、了承された。
- (2) 令和2年度の検討の進め方について
 - ・ 委員より、異常時等の対応については、両モデルケース（都市鉄道・地方鉄道）において共通の検討課題もあるため、合同で検討すべきとの意見があったことから、本検討の進め方については、今後、幹事会において整理することとされた。
 - ・ 委員より、地方鉄道のモデルケースにおいては低コストで実現可能な自動運転の検討についても進めるべきとの意見があった。
 - ・ とりまとめにおいて、今後検討を行うこととされた内容については、資料5-3に基づき、令和2年度以降も引き続き検討を進めることが了承された。
- (3) その他
 - ・ 資料5-1（令和元年度とりまとめ案）及び資料5-2（令和元年度とりまとめ案概要）については、議論段階のものであることから非公表とするが、後日、正式なとりまとめを経て公表することとされた。